

愛知県立芸術大学 大学院

**音楽研究科
博士前期課程
学生募集要項**

愛知県立芸術大学のアドミッション・ポリシー

愛知県立芸術大学は、個性的で魅力ある大学として、また愛知が生んだ芸術文化の拠点として国際的に開かれた芸術文化の核となることを目指し、次の三つの理念をかかげます。

- 1) 学部から大学院までの一貫した教育研究体制をとることにより、芸術家、研究者、教育者など芸術文化にたずさわる優れた人材の育成を目指します。
- 2) 広い視野を持った高度な芸術教育を通して、国際的な芸術文化の創造の核となることを目指します。
- 3) 教育・産業・生活文化など様々な分野で本学の持つ芸術資源を有効に活用し、地域社会と連携して、芸術文化の発展に貢献することを目指します。

その理念と目的に適う人材の育成のために、それぞれの専門分野にふさわしい資質をもつ次のような学生を求めています。

- 芸術を創作・研究する強い意志と感性を持ち、実技の基礎能力がある人
- 美術界、音楽界、芸術教育界を将来担うべく意欲旺盛な人
- 広い視野と多様な価値観を持ち、自ら積極的に学ぶことのできる人

●音楽研究科博士前期課程のアドミッション・ポリシー

大学院音楽研究科博士前期課程は平成19年度より1専攻7研究領域に改組し、学部、専攻、領域の垣根を超えた柔軟で横断的な教育・研究システムの構築を目指しています。さらに、より高度な研究に対応するために平成21年度には博士後期課程を設置しました。「より深く、より柔軟に」を教育・研究のモットーとする環境のなか、高度な専門性と領域を超えた幅広い知識、旺盛な国際感覚を駆使して自ら社会のニーズを掘り起こす能力を磨き、将来の音楽界を担うべく人材を求めています。

●音楽研究科博士前期課程のカリキュラム・ポリシー

学部で習得した音楽一般および専門能力を土台とし、自らが開拓していく力を養うことを目指しています。そのため博士前期課程では領域横断的な研究を行いやすいよう、単一専攻制を採っています。各専門分野を深める授業のみならず、教養教育や美術研究科との連携も含めた、音楽プロジェクトや複合芸術プロジェクトなど、本学の組織を活かした授業を開設しています。これらの研究等を通じて博士前期課程では社会のニーズに対する地域貢献という視点を広げ、社会とどのように関わるかという問いを自らに課し、実践する機会を創り出せる芸術家を育成することを目指しています。

●音楽研究科博士前期課程のディプロマ・ポリシー

愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程では高度な専門性と幅広い知識、豊かな国際感覚をモットーに、現社会における真の音楽芸術のプロとしての能力を磨く事を教育・研究の柱としています。院生自身が音楽に対する社会のニーズの本質を的確に把握し、それを自らの能力で高度化・活性化させるノウハウを身に付けることが望まれています。柔軟で多様なカリキュラムを目的に合わせて効率よく修得し、その成果を学内はもとより地域社会、国際社会に広くアピールする努力を高く評価します。

以上の研究内容を所定の単位取得と修士作品、修士論文、修士演奏等により審査を行い、修士の学位を授与します。

平成 29 年度愛知県立芸術大学大学院音楽研究科 博士前期課程学生募集要項

1 募 集 人 員

音 楽 研 究 科	音 楽 専 攻	領 域	募 集 人 員
		作曲	30 名
		音楽学	
		声乐	
		鍵盤楽器（ピアノ）	
		弦楽器	
		管楽器	
		打楽器	

2 出 願 資 格

本研究科に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者及び平成 29 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により、学士の学位を授与された者及び平成 29 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 29 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 29 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成 29 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 29 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号） ※ 1
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 29 年 3 月 31 日までに 22 歳に達したもの ※ 2

※ 1 旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校等を卒業した者及び卒業見込みの者を示す。

※ 2 出願資格(8)により出願しようとする者は、必ず平成 28 年 7 月 5 日(火)までに入試・広報課に申し出て、平成 28 年 7 月 19 日(火)までに「出願資格審査申請書」を提出してください。出願資格審査要領は、本学 WEB サイトからもダウンロードできます。(ホームページアドレス <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>)

3 出 願 手 続

(1) 出願期間

平成 28 年 8 月 25 日(木)から 9 月 1 日(木)まで

最終日の午後 5 時までに郵便で必着とします。ただし、9 月 1 日(木)午後 5 時以降に到着したものは、8 月 31 日(水)までの消印があり、かつ、書留速達郵便に限り受理します。

- (2) 願書の受付はすべて所定の封筒を用い「書留郵便（簡易書留可）」による郵送に限ります。普通郵便及び直接持参は受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。
- (3) 封筒の表の志望領域名を○で囲んでください。

4 出 願 書 類

(1)、(4)、(6)、(7)、(8)、については、本募集要項に綴り込んである用紙を用いてください。
本学卒業者及び本学卒業見込みの者は、(2)、(3)の書類は不要です。

(1) 入 学 願 書

願書に記入する氏名と成績証明書等に記載された氏名とが異なる場合は、氏名変更の経緯が確認できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。

(2) 出身大学の成績証明書

出身大学長又は学部長が作成したもの

(3) 出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書

(注) 学位授与機構から学士の学位を授与された者は学位証の写し、授与見込の者については学位授与機構による授与申請を受理した証明書（学位授与申請受理証明書）

(4) 写 真 1 枚（縦 4 cm×横 3 cm）

正面、上半身、脱帽、出願前 3 か月以内に撮影したものを、受験者写真票に貼付してください。裏面に氏名、志望領域名を記入してください。

(5) 受験許可書

現在教職その他の公職にある者及び会社等に在職中で服務義務のある者は、所属長の受験許可書を、また大学院に在学中の者は、当該大学長の受験許可書を添付してください。（様式は任意）

(6) 返信用封筒 1 枚（受験票等送付用）

自己の受信地住所、氏名、郵便番号を明記し、速達郵便料分（362円）の切手を貼付してください。

(7) 入学検定料 30,000円

- ア 入学検定料の納入は、振込依頼書により必ず金融機関の窓口で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
- イ 検定料納付証明書は入学検定料納付証明書貼付欄に貼り付けてください。
- ウ 振込依頼書の「ご依頼人」欄は受験生本人の氏名を記入してください。

(8) 研究計画書

音楽学領域以外の志望者は1,200字程度の研究計画書を所定の様式で提出してください。

(9) そ の 他

- ア 納付された入学検定料は、返還しません。
- イ 提出書類の不備のものは、受理しません。
- ウ 訂正した箇所には、必ず訂正印を押してください。
- エ 受験票は、入学手続の時まで大切に保管してください。
- オ 外国人留学生は、各出願書類の日本語訳を添付してください。
- カ 外国人留学生は、入学手続日までに「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において、大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。
- キ 受験票は、平成28年9月6日（火）以降に送付します。9月9日（金）までに届かなかった場合、入試・広報課までお問合せください。

5 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について

本研究科に入学を志願する者で、障がい等を有する者等は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前に、あらかじめ文書で本学に申し出てください。

(1) 申し出の時期

平成 28 年 8 月 1 日(月)まで

(2) 申し出の方法

次の事項を記載し、入試・広報課まで書面で申し出てください。

①志望領域 ②障がいの種類・程度 ③受験上の特別な配慮を希望する事項

④修学上の特別な配慮を希望する事項 ⑤その他参考となる事項

なお、申し出に基づき相談が必要となった場合は下記によります。

(3) 相談の時期

平成 28 年 8 月 15 日(月)まで

(4) 相談の方法

相談申請書に医師の診断書(身体障害者手帳を有する者はその写し)を添えて自己申告してください。必要に応じ、本研究科において志願者との面談等を行います。

6 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先

愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114 (〒480-1194)

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試・広報課

電話 0561-76-2603 (直通) (照会時間は午前 9 時から午後 5 時まで)

ただし、土・日曜日、祝日等大学事務局が休業となる日は除きます。

7 選 抜 方 法

入学者の選考は、以下のとおり行います。

第一次選考 **実技等**(作品提出を含みます。)の成績による判定

最終選考 一次選考の結果、学力検査、面接試験及び出身大学の成績証明書を総合した判定

試験場 本学

8 合 格 発 表

(1) 日 時 平成 28 年 10 月 28 日(金)午前 11 時

(2) 場 所 本学管理棟で掲示します。

(電話等による可否に関する問い合わせには一切応じません。)

(3) 合格者には、合格通知書及び入学手続要領(『入学ガイド』)を郵送します。

(4) 本学ホームページにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが本学から送付する通知書及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。

入試情報提供ホームページアドレス <http://nyushi.aichi-fam-u.ac.jp/>

9 入 学 手 続

愛知芸大 合格発表

検 索

(1) 手続日

平成 28 年 12 月 22 日(木) 午前 9 時 30 分～午後 3 時

(2) 場 所

本学管理棟

(3) 入学料及び保険加入料

284,430 円

- (内訳) ・ 入学金 282,000 円
 ・ 学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償保険 保険料 2,430 円

ア 入学金は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、入学金は改定されることがあります。

イ 納付された入学金は返還しません。

(4) 入学金及び保険加入料の振込にあたってのお願い

ア 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学金及び保険加入料を納入し、所定の提出書類及び入学金及び保険加入料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続きをしてください。

イ 入学金及び保険加入料の納入は、**金融機関の窓口**から行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。

ウ 振込金依頼書の「**ご依頼人**」欄は**合格者本人の氏名**を記入してください。

(5) 入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

10 授業料

年額 535,800 円 (前期・後期各 267,900 円。前期分は 4 月、後期分は 10 月に納入します。)

(1) 授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、授業料は改定されることがあります。

(2) 平成 29 年度前期授業料振込依頼書は、平成 29 年 4 月 1 日付で出願時の住所に送付します。

11 試験日程及び試験科目

領域		音 楽 学	作 曲	声 楽	鍵盤楽器	弦 楽 器	管楽器	打楽器
年月日								
平成 28 年 10 月 15 日 (土)	実 技 試 験 等	研究計画に基づく 口述試験 13:00～	※1 提出作品 を中心とし た口述試験 13:00～	実 技 10:00～	実 技 9:30～	実 技 10:00～		実 技 13:00～
		第一次選考合格発表 8:00 場所：本学管理棟で掲示及び WEB サイト掲載 (※2)						
10 月 16 日 (日)		外国語 (英、独、仏、 伊から 1 ケ国語) 10:00～11:30	西洋音楽史 9:30～10:30	外国語 (英、独、仏、伊から 1 ケ国語) 11:00～12:00				
		音楽学 (西洋音楽史又 は音楽民族学から 1 科目) 12:30～14:00		面接試験 13:00～	面接試験 13:00～	面接試験 13:00～		面接試験 13:00～
10 月 28 日 (金)		最終合格発表 11:00 場所：本学管理棟で掲示及び WEB サイト掲載 (※3)						

※1 作曲提出作品については次頁の「12 試験曲目等 1. 作曲領域の提出作品」を参照してください。

※2・3 入試情報提供専用 WEB サイト <http://nyushi.aichi-fam-u.ac.jp/>

入試情報提供専用 WEB サイトにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが、学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。

注意事項

- ・ 音楽学領域以外の外国語については、辞書の持ち込みを 1 冊のみ許可します。ただし、電子辞書の使用は認めません。
- ・ 音楽学領域の外国語については、辞書の持ち込みは不可とします。
- ・ 遅刻した場合は、受験できないことがありますから注意してください。

12 試験曲目等

1. 作曲領域の提出作品

4曲以上（種類は問わない）の作品を平成28年9月23日（金）から10月7日（金）の間に入試・広報課へ提出してください。

- (1) 郵送の場合は、書留郵便（簡易書留可）により平成28年9月23日（金）から10月7日（金）の最終日午後5時必着とします。ただし、10月7日（金）午後5時以降に到着したものは、10月6日（木）までの消印があり、かつ、書留速達郵便に限り受理します。
なお、封筒の表に必ず「音楽研究科音楽専攻作曲領域提出作品」と朱書してください。
- (2) 直接提出する場合は、午前10時から午後5時までとします。（ただし、土・日曜日、祝日等、大学事務局が休業となる日は受け付けません。）

2. 音楽学領域の研究計画書

音楽学領域の志望者は4,000字程度の研究計画を所定の様式で、平成28年9月23日（金）から10月7日（金）の間に入試・広報課へ提出してください。

- (1) 郵送の場合は、書留郵便（簡易書留可）により平成28年9月23日（金）から10月7日（金）の最終日午後5時必着とします。ただし、10月7日（金）午後5時以降に到着したものは、10月6日（木）までの消印があり、かつ、書留速達郵便に限り受理します。
なお、封筒の表に必ず「音楽研究科音楽専攻音楽学領域研究計画書」と朱書してください。
- (2) 直接提出する場合は、午前10時から午後5時までとします。（ただし、土・日曜日、祝日等、大学事務局が休業となる日は受け付けません。）

3. 声楽領域実技

- (1) アリアと歌曲による10分以上15分以内のプログラムを、入学願書の「受験曲目」欄に記入し、提出してください。演奏時間には曲間は含みません。実質的な演奏時間が10分未満の場合は失格とします。
 - * アリアは、オペラ・アリア、コンサート・アリア、あるいは宗教曲のアリアとし、原則として原調での演奏とします。
 - * アリアと歌曲の両方を必ず暗譜で演奏してください。
 - * 作曲者を問わず、歌詞は原則として原語とします。
 - * 曲目は当日指定する場合があります。
- (2) 受験者は伴奏者を同伴してください。

4. 鍵盤楽器領域（ピアノ）実技

下記の a) b) c) を必ず含むピアノ独奏作品による 40 分以上のプログラムを用意してください。

a) バロック時代の任意の作品

b) 古典派（J. Haydn、W. A. Mozart、L. v. Beethoven に限る）の任意の作品

c) ロマン派以降の任意の作品

※ 出版されている作品に限ります。内部奏法などの特殊奏法を用いた作品は不可。
演奏曲目・演奏箇所を実技試験当日に指定します。

※ a) b) c) はそれぞれ複数曲の選択も可。

※ 暗譜で演奏してください。演奏をカットする場合があります。

5. 弦楽器領域実技

○ヴァイオリン

次の 2 曲を演奏（暗譜）してください。なお、時間の都合により演奏をカットする場合があります。

(1) J. S. Bach: Sonaten für Violine solo g-moll BWV1001、a-moll BWV1003、C-dur BWV1005

より任意の 1 曲の Fuga。

原典版の使用が望ましい

(2) 次のグループ(a)～(g)より任意の 1 曲の第 1 楽章。カデンツァを含みます。

伴奏者を同伴してください。

使用版は自由

(a) L. v. Beethoven: Konzert D-dur Op. 61

(b) J. Brahms: Konzert D-dur Op. 77

(c) F. Mendelssohn: Konzert e-moll Op. 64

(d) P. Tchaikovsky: Konzert D-dur Op. 35

(e) A. Dvořák: Konzert a-moll Op. 53

(f) J. Sibelius: Konzert d-moll Op. 47

(g) B. Bartók: Konzert Nr. 2 Sz. 112

○ヴィオラ

次の 2 曲を演奏（暗譜）してください。なお、時間の都合により演奏をカットする場合があります。

(1) J. S. Bach: Suiten für Violoncello solo BWV1007～1011 より任意の Prélude を 1 曲。

使用版は自由

(2) 次のグループ(a)～(c)より任意の 1 曲の第 1 楽章。伴奏者を同伴してください。

(a) W. Walton: Konzert

使用版は自由

(b) P. Hindemith: “Der Schwanendreher”

使用版は自由

(c) B. Bartók: Konzert（遺作）

使用版は自由

○チェロ

次の2曲を演奏（暗譜）してください。なお、時間の都合により演奏をカットする場合があります。

- (1) J. S. Bach: Suiten für Violoncello solo Nr. 2 BWV1008、Nr. 3 BWV1009、Nr. 4 BWV1010
より任意の Prélude を1曲。 使用版は自由
- (2) 次のグループ(a)～(d)より任意の1曲の第1楽章。カデンツァを含みます。
伴奏者を同伴してください。 使用版は自由
- (a) J. Haydn: Konzert C-dur Hob. VIIb: 1
- (b) J. Haydn: Konzert D-dur Hob. VIIb: 2
- (c) A. Dvořák: Konzert h-moll Op. 104
- (d) R. Schumann: Konzert a-moll Op. 129

○コントラバス

次の2曲を、いずれもソロチューニングで演奏（暗譜）してください。なお、時間の都合により演奏をカットする場合があります。 使用版は自由

- (1) H. Fryba: Suite im alten Stil より任意の楽章を1つ。
- (2) G. Bottesini: Konzert h-moll より第2・3楽章。 伴奏者を同伴してください。

○ハープ

次の2曲をすべて繰り返しなしで演奏（暗譜）してください。受験の際は本学の楽器を使用してください。なお、時間の都合により演奏をカットする場合があります。 使用版は自由

- (1) G. F. Haendel: Concerto en si b Op. 4 No. 6
- (2) C. Salzedo: Variations sur un thème dans le style ancien
(8番バリエーションの終わりに明記されているカットを行なって演奏すること)

6. 管楽器領域実技

(1) 課題曲

すべての楽器の受験者は、伴奏者を同伴してください。

なお、時間の都合により演奏をカットする場合があります。

受験曲目については、フルートの自由曲以外は入学願書に記入する必要はありません。

(2) 初見演奏

○フルート

下記の2曲を演奏してください。 使用版は自由

- (1) W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 第1楽章<カデンツァ付き>
カデンツァは自由
- (2) 5～8分程度の自由曲（無伴奏独奏曲でも可）を演奏してください。
* (2)の曲目は入学願書の「受験曲目」欄に記入し提出してください。

○オーボエ

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) W. A. Mozart: Concerto in C major K. 314 全楽章<カデンツァ付き>
- (2) B. Britten: Six Metamorphoses after Ovid Op. 49 for Oboe Solo より

○クラリネット

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) W. A. Mozart: Konzert für Klarinette und Orchester K. 622
- (2) I. Stravinsky: Three Pieces for Clarinet Solo

○バスーン (ファゴット)

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) F. Devienne: Sonata in F Op. 24 No. 3
1. Allegro 2. Largo 3. Rondo Allegretto
- (2) E. Bozza: Récit, Sicilienne et Rondo

○サクソフォーン

下記の曲を演奏してください。

J. Ibert: Concertino da camera 全楽章

Leduc 版

○ホルン

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) W. A. Mozart: Konzert für Horn Nr. 4 Es-dur K. 495
- (2) P. Hindemith: Sonate für Horn F-dur

○トランペット

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) J. Haydn: Konzert für Trompete Es-dur (B管使用)
- (2) A. Honegger: Intrada pour trompette en ut et piano

○トロンボーン

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) E. Reiche: Konzert Nr. 2 A-dur
- (2) M. Arnold: Fantasy for Trombone Op. 101

○バストロンボーン

下記の2曲を演奏してください。

使用版は自由

- (1) F. David: Konzert in B-dur
- (2) F. Hidas: Meditation

○ユーフォニアム

下記の2曲を演奏してください。

- (1) J. S. Bach: Sonate en Trio No. 1 BWV525 より第1楽章 Gerard Billaudot 版
(2) J. Horovitz: Euphonium Concerto 全楽章 Novello 版

○チューバ

下記の2曲を演奏してください。

- (1) E. Bozza: Concertino pour tuba en ut ou saxhorn basse en si bémol et orchestre
ou piano
(ソロパートはチューバ用を使用してください。) Leduc 版
(2) J. S. Bach: Suite für Violoncello solo Nr. 1 BWV1007 より
Courante, Menuett I - II 使用版は自由
原調で演奏してください。

7. 打楽器領域実技

以下のA課題またはB課題のどちらかを選択してください。

A 課題

以下の(1), (2), (3)を演奏してください。

- (1) 一柳慧: リズム・グラデーション ティンパニのための Schott 版
(2) Siegfried Fink: Trommel-Suite より、当日指定する楽章 Zimmermann 版
(3) ティンパニまたはスネアドラムによる初見試奏

B 課題

以下の(1), (2), (3)を演奏してください。

- (1) Alfred Fissinger: Suite for marimba より第3楽章
(2) 12分以内の無伴奏独奏曲 (省略不可)
(参考例) 向井耕平: Prelude and Allegro、A. Viñao: Khan Variations、
J. Schwantner: Velocities、R. R. Bennett: After Syrinx II
(3) マリンバによる初見試奏

※使用楽器について:

ティンパニおよびマリンバは本学所有のものを使用してください。

(ティンパニ: プレミア社製エリートモデル 30, 28, 25, 22.5 インチ、
マリンバ: ヤマハ社製 YM-5100A)

B 課題を選択する場合

- ① B 課題(2)の曲目は、入学願書の「受験曲目」欄に記入し、提出してください。
② B 課題(2)の譜面は、出願書類に同封し、提出してください。
③ B 課題(1), (2)は暗譜で演奏してください。

13 教 員 組 織 (平成28年4月1日現在)

学 長	松村 公嗣		
副 学 長	戸山 俊樹		
音楽研究科長	福本 泰之		
客 員 教 授	作 曲	ブルース・クロスマン ※平成28年10月～11月在籍	
	声 楽	マルチェッラ・レアーレ (ソプラノ)	
	鍵 盤 楽 器	エフゲニー・ザラフィアンツ (ピアノ)	
	弦 楽 器	フェデリコ・アゴ스티ーニ (ヴァイオリン) ※平成28年6月～7月在籍	
	管 楽 器	フランク・フォルスト (バスーン) ※平成28年6月～7月在籍	
		ウーヴェ・コミシュケ (トランペット) ※平成28年6月～7月在籍	
	オーケストラ	松尾 葉子 (指揮法)	
		大友 直人	
作 曲	教 授	寺井 尚行 ◆	教 授 久留 智之
	教 授	小林 聡	准 教 授 山本 裕之
音楽学	教 授	増山 賢治	教 授 井上 さつき
	教 授	安原 雅之	
声 楽	教 授	戸山 俊樹 (バス)	教 授 末吉 利行 (バリトン)
	教 授	中巻 寛子 (メゾ・ソプラノ)	教 授 森川 栄子 (ソプラノ)
	准 教 授	川島 幸子 (ソプラノ)	准 教 授 初鹿野 剛 (バリトン)
鍵盤楽器	教 授	松本 総一郎 (ピアノ)	教 授 熊谷 恵美子 (ピアノ)
	教 授	北住 淳 (ピアノ)	准 教 授 掛谷 勇三 (ピアノ)
	准 教 授	内本 久美 (ピアノ)	准 教 授 鈴木 謙一郎 (ピアノ)
	准 教 授	中尾 純 (ピアノ)	
弦楽器	教 授	百武 由紀 (ヴィオラ)	教 授 福本 泰之 (ヴァイオリン)
	教 授	花崎 薫 (チェロ)	准 教 授 白石 禮子 (ヴァイオリン)
	准 教 授	桐山 建志 (ヴァイオリン)	
管楽器	教 授	武内 安幸 (トランペット)	准 教 授 倉田 寛 (トロンボーン)
	准 教 授	原田 綾子 (クラリネット)	准 教 授 橋本 岳人 (フルート)
打楽器	准 教 授	深町 浩司	
教養教育等	教 授	二瓶 浩明 (特殊研究) ◆	
	教 授	水野 留規 (原典研究・伊語、特殊研究)	
	教 授	石垣 享 (特殊研究)	
	准 教 授	井上 彩 (原典研究・英語)	
	准 教 授	大塚 直 (原典研究・独語)	
	准 教 授	数森 寛子 (原典研究・仏語)	

◆ … 平成29年3月退職予定

非常勤講師（平成28年4月1日現在）

作曲

岩本 渡（キーボード）	北爪 道夫（現代の音楽）	岡野 憲右（特殊研究）
長江 和哉（特殊研究）	佐近田 展康（特殊研究）	ジョン・コール（特殊研究）
野津 如弘（特殊研究）		

音楽学

エドガー・ポープ（特殊研究）	大月 淳（アートマネジメント）	大西 たまき（アートマネジメント）
水野 みか子（特殊研究）	初山 陽子（特殊研究）	山口 真季子（特殊研究）

声楽

相可 佐代子（声楽実技）	大槻 孝志（声楽実技）	佐竹 由美（声楽実技）
五月女 智恵（声楽実技）	田島 茂代（声楽実技）	永田 峰雄（声楽実技）
萩原 理恵（声楽実技）	日紫喜 恵美（声楽実技）	馬原 裕子（声楽実技）
三崎 今日子（声楽実技）	三輪 陽子（声楽実技）	渡部 純子（声楽実技）
矢澤 定明（オペラ指揮・重唱）	飯塚 励生（オペラ演出）	山本 敦子（コレペティトゥール）
石山 英明（コレペティトゥール・重唱）	寺元 智恵（伴奏者・特殊研究）	

鍵盤楽器

朝川 万里（ピアノ実技）	奥村 友美（ピアノ実技）	川井 綾子（ピアノ実技）
小杉 裕一（ピアノ実技）	小林 功（ピアノ実技）	佐野 えり子（ピアノ実技）
進藤 郁子（ピアノ実技）	田中 ゆりあ（ピアノ実技）	田村 明子（ピアノ実技）
鶴見 彩（ピアノ実技）	西井 葉子（ピアノ実技）	西川 秀人（ピアノ実技）
西山 郁子（ピアノ実技）	廣瀬 啓子（ピアノ実技）	松川 儒（ピアノ実技）
宮代 尚子（ピアノ実技）	宮本 いずみ（ピアノ実技）	米川 幸余（ピアノ実技）
安井 直子（チェンバロ実技）	吉田 恵（オルガン実技）	

弦楽器

植村 太郎（ヴァイオリン実技）	辻井 淳（ヴァイオリン実技）	沼田 園子（ヴァイオリン実技）
日比 浩一（ヴァイオリン実技・特殊研究）	野村 友紀（チェロ実技）	渡邊 玲雄（コントラバス実技）
木村 茉莉（ハープ実技）	小林 道夫（特殊研究）	ルドヴィート・カンタ（楽器研究）

管楽器

寺本 義明（フルート実技）	浦 丈彦（オーボエ実技）	和久井 仁（オーボエ実技）
伊藤 圭（クラリネット実技）	青谷 良明（バスーン実技）	田中 靖人（サクソフォーン実技）
野々口 義典（ホルン実技）	西條 貴人（ホルン実技）	服部 孝也（トランペット実技）
笠野 望（バストロンボーン実技）	露木 薫（ユーフォニアム実技）	萩野 晋（チューバ実技）

打楽器

小森 邦彦（マリンバ実技）	オーケストラ	教養教育等
	小森 康弘（オーケストラ）	ロムアルド・バローネ（特殊研究）
	平光 真彌（オーケストラ）	角田 延之（原典研究・仏語）

14 入 試 情 報

1. 平成29年度入試について

(1) 評 価 基 準

本学大学院音楽研究科で、研究を深めるために必要な実技の能力と学力を問います。

(2) 判 定 基 準

専門領域の能力を重視し総合的に判断します。

(3) 入試結果の開示

愛知県個人情報保護条例に基づき、音楽研究科入学試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の開示を請求することができます。

ア 開示請求できる範囲	科目別得点、領域別実技試験ランク、面接試験のランク。
イ 開示できる期間	最終合格発表日から1か月間（～平成28年11月28日（月）） 午前9時から午後5時まで ただし、土・日曜日、祝日等大学事務局が休業となる日は除く。
ウ 開示請求の受付を行う場所	本学管理棟3階 芸大総務課
エ 開示の方法	本人部分のみ閲覧。
オ 開示請求に必要な書類	受験票のほか、運転免許証、旅券その他官公署の発行する証明書等の一つを持参してください。
カ 開示請求方法	受験者本人が、口頭で本学芸大総務課に申し出てください。
キ その他	電話、E-mail 等による成績の開示はいたしません。
ク 開示に関する問い合わせ先	芸大総務課 電話 0561-76-2492（直通）

2. 平成28年度入試について

(1) 入学試験実施状況

	領 域	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	入学辞退者数
音 楽 研 究 科	作 曲	30	2	2	1	1	0
	音 楽 学		2	1	1	1	0
	声 楽		29	28	10	10	0
	鍵盤楽器 (ピアノ)		19	18	10	10	0
	弦 楽 器		6	5	4	4	0
	管 楽 器		4	4	3	3	0
	打 楽 器		0	0	0	0	0
	計		30	62	58	29	29

(2) 試 験 問 題

次頁以降に平成28年度の問題を添付。

作曲・声楽・鍵盤楽器・弦楽器・管楽器・打楽器（各領域）

西洋音楽史

I つぎの3つのジャンルからひとつを選び、そのジャンルにおける異なる作曲家による作品を2つ挙げ、それらについて、形式、様式、和声、旋律、管弦楽法など、さまざまな視点から、比較しながら論じてください。

- (1) ピアノソナタ
- (2) 交響曲
- (3) オペラ

II つぎの3つからひとつを選び、その歴史について論じてください。

- (1) 変奏曲
- (2) ドイツリート
- (3) 組曲

III つぎの用語を説明してください。

- (1) 新ウィーン楽派
- (2) オルガヌム
- (3) ムシカ・レセルヴァータ
- (4) コンチェルト・グロッソ
- (5) モノディー
- (6) 新ロマン主義
- (7) 標題音楽
- (8) 不確定性の音楽
- (9) 国民主義
- (10) マンハイム

*いずれの問題も、文字数の制限はありません。

音楽学領域

西洋音楽史

I 20 世紀における音楽の潮流について、論じてください。

II もしあなたがベートーヴェンの交響曲第 5 番の曲目解説の執筆を依頼されたら、どのような資料を参照して書きますか？ それについて、具体的に説明してください。

III 次の用語を説明してください。

- ① idée fixe
- ② cantus firmus
- ③ talea
- ④ sonata da camera
- ⑤ Singspiel
- ⑥ Count Razumovsky
- ⑦ Sturm und Drang
- ⑧ mixed media
- ⑨ nationalism
- ⑩ symphonic poem

*いずれの問題も、文字数の制限はありません。

作曲・音楽学・声楽・鍵盤楽器・弦楽器・管楽器・打楽器（各領域）

外国語（英語・独語・仏語・伊語）の試験問題は本学管理棟 2 階入試・広報課において閲覧できます。（閲覧時間 午前 9 時から午後 4 時まで）

ただし、土・日曜日、祝日等大学事務局が休業となる日は除きます。

15 入学検定料、入学料、授業料の免除制度について

(1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問合せください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学試験前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学試験前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

問合せ期限	平成 28 年 8 月 10 日（水）
申請期限	入学試験出願期間開始日の 1 週間前まで

(2) 入学料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学料の全部又は半額が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問合せください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学料の納付が極めて困難になった者

問合せ期限	平成 28 年 12 月 9 日（金）
-------	---------------------

(3) 授業料の免除

○日本人学生

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により授業料の一部若しくは全部について免除又は徴収延期となることがあります。詳細については、合格者に別途連絡します。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 申請期限前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の納付が極めて困難になった者
- ③ 申請期限前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者
- ④ 上記①、②、③以外で、経済的理由により授業料の納付が困難な者

○外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細、質問等は下記問い合わせ先にご連絡ください。

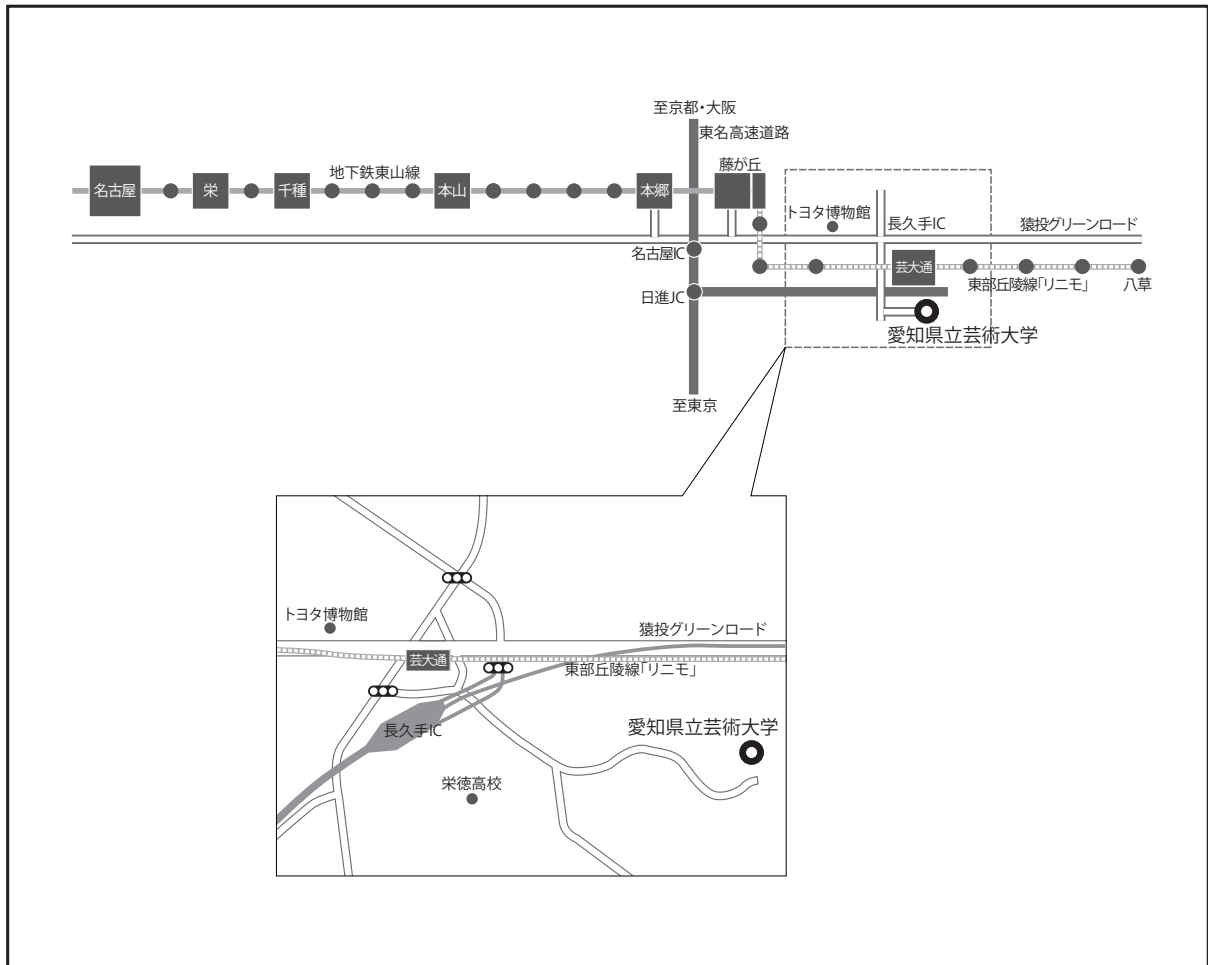
(4) 免除制度の問合せ先

学務部学務課 学生支援・国際連携係 電話 0561-76-2843（直通）

振込にあたってのお願い

- ・ 振込用紙により、全国の金融機関（普通銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗）の窓口で、お振込みください。
ATM（現金自動預払機）からは送金しないでください。
- ・ 振込手数料は、各自ご負担ください。
- ・ ゆうちょ銀行及びコンビニでは、納付できませんのでご了解ください。
- ・ この振込用紙は、機械で処理しますので、汚したり、曲げたりしないでください。
また、振込依頼書・受取書・検定料納付証明書は、ミシン線で切り離さないでください。
- ・ 記入例を参考に振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。
- ・ 検定料納付証明書は入学検定料納付証明書貼付欄に貼付けてください。

所在地案内図



■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約20分。

■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

音楽研究科 博士前期課程

出願期間：平成28年8月25日～平成28年9月1日 午後5時必着

試験日程：平成28年10月15日、16日

合格発表：平成28年10月28日(最終合格発表)

入学手続：平成28年12月22日

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試・広報課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

TEL 0561-76-2603(入試・広報課直通)

入試情報提供専用サイトURL <http://nyushi.aichi-fam-u.ac.jp/>

